

# KiRaRi

小樽歯科衛生士専門学校同窓会



小樽市の花「つつじ」 撮影 杉坂裕子 16期生

## ☆目 次☆

☆小樽歯科衛生士専門学校 同窓会会長挨拶	八木明美	16期生	2
☆小樽歯科衛生士専門学校 学校長挨拶	角谷 淳		3
☆会員紹介	辻村和枝	8期生	4
☆くりぼっちの小樽探訪（Vol. 9）			5
☆私のお気に入り Book			6～7
☆平成27年度定時総会・親睦会 平成26年度事業報告			8
☆平成26年度収支決算報告・監査報告			9
☆平成27年度事業計画・収支予算案			10
☆小樽歯科医師会 会長挨拶	市村昌久		11
☆北海道歯科衛生士会 小樽支部からのお知らせ			11
☆お知らせ・編集後記			12

### 同窓会設立40年に向けて

小樽歯科衛生士専門学校 同窓会会長 八木 明美 16期生

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

さて、4月4日（土）に本会定時総会・親睦会が開催されました。定時総会においては、本年度の事業計画案と予算案（同紙掲載）が満場一致で議決されました。その後の親睦会では、会員44名の方にご出席をいただき、各期の垣根を越えて楽しい時間を過ごすことができました。来年は未だ参加されていない会員の皆様に来年、是非出席頂き新たな交流を深めていきたいと思っております。

今年の本会運営につきましては、小樽市歯科医師会や学校への協力事業など順調に行っております。来年は母校が設立して50年、同窓会が発足して40年と節目の年になっております。現在50周年記念事業実行委員会を立ち上げ検討がなされております。詳細につきましては、後日お知らせする予定です。

また、今後の母校の存続についても引き続き歯科医師会・学校と一緒に、入学生の確保に取り組んでおります。同時に昨年より同窓会が末永く活動していくように検討しております。その手始めに、同窓会だより「K i R a R i」を会員に例年通り郵送するべきか、または開設しているホームページから手軽に閲覧できるようにするべきかなど、今後の活動に関する内容を調査していくことになりました。皆様のご意見をできるだけ取り入れていきたいと思いますので、アンケート調査への回答を宜しくお願ひします。

尚、役員会では今後、皆様にできるだけホームページを活用してもらえるようにしていきたいと願っています。その理由の1つに皆さんのアクセスが母校の入学定員の確保につながること、2つめに同窓会の事業や学校の様子を身近に知ってもらうこと、3つめに会員のご意見を意見箱でお聞きできることなど、活用次第ではお互いにたくさんのメリットがあります。会員の皆様には、出来るだけホームページにアクセスして頂き、活用して頂けるようお願い申し上げます。

最後に、皆様へのお願ひです。住所、氏名などに変更のある方・会員がお亡くなりになった場合は直接、同窓会庶務工藤（Tel 0134-27-3000）まで、ご連絡ください。

今後とも皆様の変わらぬご支援・ご協力を、宜しくお願ひ致します。

## 学校長挨拶

小樽歯科衛生士専門学校 校長 角 谷

淳

小樽歯科衛生士専門学校同窓会会員の皆様、K i R a R i 第10号の御発行、まことにおめでとうございます。今回の発行に際し、御報告を兼ね、一言御挨拶を述べさせて頂きます。

3月末にて2年任期の一期目を終え、4月より二期目の校長職を迎えております。職員には若干の移動がありましたので、ここで御報告致します。副校长は大聖康洋先生に就任して戴く事としました。先生は熊澤前校長の時にも副校长を務めておりましたので、復職ということになります。主事は平井晋先生にお願い致しました。昨年まで会計担当でしたが、これまで教務、庶務を歴任されており主事として適任と考えております。教務主任は原田雅史先生が引き続き務められます。教務担当には佐藤友則先生、千葉真弓先生が留任、新たに山本栄治先生を教務担当として招聘致しました。庶務主任は坂口友朗先生が留任し、庶務担当には山岡義孝先生が新任、昨年まで教務担当の熊澤龍一郎先生が会計担当に就任しております。歯科医師会会員以外では、谷顧問、郷特任副校长は留任で、専任教員は橋本主任専任、嶋倉副主任専任、笹山専任、三上専任は変わりませんが、鹿内専任が昨年の夏に体調を崩され退職しております。現在、以上の職員で学校を運営しております。

この春に卒業した第46期生27名は、3月1日に国家試験を受験し、3月27日に合格発表がありましたが、全員合格されました。現在は同窓会員として皆様方の仲間入りをしております。ちなみに合格率は95.9%、道内では10名が不合格だったと聞いております。又、今年の新入生(第49期生)は23名で残念ながら今年も定員は確保できませんでした。昨年の誌面で今春の新入生の人数次第で撤退を余儀なくされるかもしれないと書きましたが、昨年末から今年にかけて歯科医師会の総会を数度開催し、協議・検討を重ね、来春の学生募集は実施する事となりました。しかし、学校運営基金等、財源は枯渇しており、歯科医師会会員より学校運営に対する多額の負担金が発生する事態となった事を同窓会員の皆様にも知っておいてほしいと思います。

来年には本校は設立50周年を迎えます。小樽市歯科医師会は7月より市村会長が2期目に入り、さっそく小樽歯科衛生士専門学校50周年記念事業実行委員会を立ち上げました。事業の内容については今後、委員会で検討されますが、同窓会員の皆様には色々とご協力をお願いする事になると思います。その際は快くご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。結びとして、本校同窓会の益々のご発展と同窓会員の皆様の御多幸・御健勝を祈念して校長の挨拶とさせて戴きます。

## 会員紹介

辻 村 和 枝 8期生

はじめまして、8期生の辻村和枝と申します。今年の春、歯科衛生士専門学校を卒業された方々とは、親子程も年が離れていて驚きました。また頼もしさを感じる日々です。

私は、熊澤歯科に8年間勤務し、退職後は子育てをしておりましたが、平成7年に俱知安町で「衛生士バンク」に登録しました。始まりは、学童の歯磨き教室でした。その後、俱知安町・ニセコ町・京極町・喜茂別町・真狩村等各町村の保健事業に係わり、乳幼児、学童、妊婦、高齢者と多岐にわたった保健指導を経験しました。

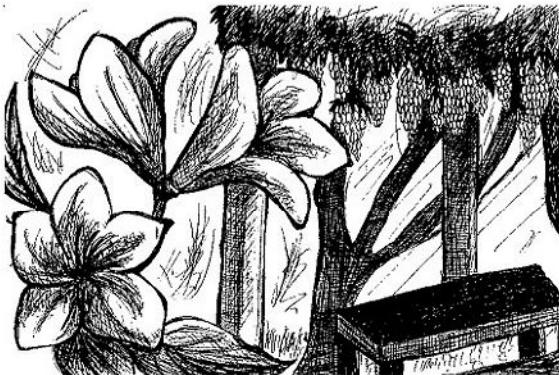
また、歯科衛生士会の講習会に参加して自信を付ける事が出来ました。衛生士会からの派遣事業で行った焼尻島での一週間は忘れられません。会員の皆さん、「歯科衛生士」として病院勤務を退職されても、自分磨きを楽しんでほしいと思っています。歯科衛生士業務から離れている時間が自分を変えるのです。その為には、自分の周囲、職場でも知人でも自分より10歳年上で素敵なお見つけ目標にする事です。

今の私は、小樽に戻ってから歯科医院に勤めることが出来ました。毎日が変化に富みチャレンジの日々です。小樽市の高齢化は皆様も身近に感じられていると思います。「最後まで口から食べ、おしゃべりができる」そんな当り前の事をお手伝いできる歯科衛生士になれて幸せに思っています。なにより、自分が笑顔で楽しい一日一日を過ごせる事に感謝しています。



# くりぼっちの小樽探訪 (Vol.9)

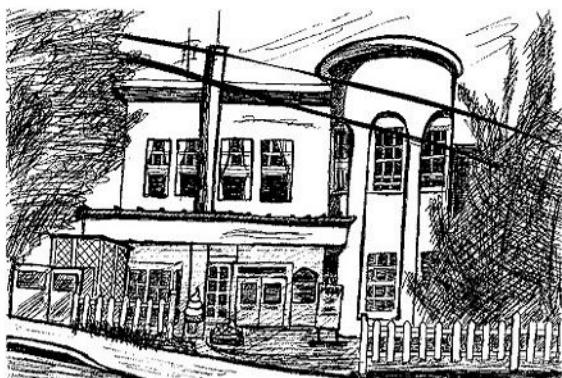
今回くりぼっちが向かった先は 「小樽公園」



小樽の中心部近くにある公園で付近には市民会館、総合体育館、図書館、市役所等があります。

くりぼっちの行った5月下旬は小樽市の花であるツツジが満開で朱色や紫色の花が公園内を彩っていました。中腹には藤棚も見事に咲いていて、真下のベンチに座っているご婦人方も話に花を咲かせているようでした。

藤棚のある中腹は広場になっており、昔のくりぼっちの記憶と比べてだいぶキレイに整備されていました。池の周りも昔より明るくなった印象を受けましたが残念なことに池に住んでいた鯉たちの姿は消えていました。これも時代の流れというものでしょうか？



余談ですが公園を出てすぐ近くに舌の肥えた小樽人も「美味しい」と言うソフトクリーム屋さんがあります。暑い日には品切れが出てしまうほど（ちなみに冬季休業です）。日々忙しく過ごしている皆さんも公園の中でしばし市街の喧騒を忘れ、プチ森林浴をし、美味しいものを食べてリフレッシュするのも良いかもしれませんよ。

# 私のお気に入り Book

## 『おおきな木』

シェル・シルヴァスタイン 作 村上 春樹 訳

函館地区 山 岸 有 子 11期生

本の紹介をとメールを頂いた時、ここ暫く仕事以外の本を読んでいない事に気づき焦っていました。たまたま見ていたバラエティ番組で、「おおきな木」という絵本の事を出演していたタレントと女優がいささか興奮気味に話していたのを見て、絵本なら今の私にも読めるかもと図書館で借りようとしたら、ナント！3週間待ち、TVの影響でしょうか・・・そしてようやく手にすることができ、読んでみると『絵本なら』なんて高をくくっていた私はその奥深さに驚きました。大人の絵本って事なのでしょうか？内容を上手く説明できないのですが、おおきな木は一人の人間がその木の前に立つとその人の願いを叶えようとします。最後には切り株になってまでもその人を癒そうとするのです。それがおおきな木にとっての幸せだと言って・・・木の立場で考えさせられたり、木の前に立つ人間として考えたり・・・きっと、この絵本は読む時の心境で捉え方が変わるものではないかと思います。無償の愛についてなどと一言では表現出来ない何かが心に突き刺さる気がします。私がそんな風に感じるということは、今の私に足りない物なのかもしれません。見返りばかりを求めている？確かにそうです。（笑）



シルヴァスタインの名作絵本。  
村上春樹訳で新登場！

最近はお笑い芸人の方が芥川賞を受賞して読書ブームが俄かに起きているようです。そして函館にはスターバックス併設の蔦屋書店も昨年オープンして、本を手にする環境が整っています。昔のように私の中にも読書ブームが訪れてくれる事を願っています・・・



読者の年齢によって解釈が異なるかも～深い絵本ですね～

## 『僕は自分が見たことしか信じない』

内田 篤人 作

釧路地区 野 澤 樹 里 38期生

こんにちは。38期生の野澤樹里です。

昨年9月に地元根室を離れ、釧路で新規開業歯科医院のオープニングスタッフとして働いています。毎日バタバタしていますが、忙しいながらも楽しく充実した日々を送っています。

さて、今回は私のお気に入りの一冊を紹介します。

サッカー日本代表右サイドバックの内田篤人選手の本。内田選手と言えば「イケメン」で有名ですが中身もイケています！（笑）

若い頃から大きな舞台で活躍し物凄いプレッシャーを背負ってきた内田選手の苦悩と精神。それはDHの苦悩の精神に似ている？？？共感する言葉が詰まった一冊です。

現在もドイツで活躍する内田選手を応援しつつ、私も歯科界のプロとしてこれからも頑張って行きます。



サービスカットの写真が堪らないわ～～～



僕は自分が見たことしか信じない  
内田篤人

# 私のお気に入り Book

## 『バカの壁』

養老 孟司 作

岩見沢地区 的 場 博 美 13期生

このお話を頂いた時、同僚で仲良しの栄養士さんに相談しました。本が大好きで寝るまで本を読んでいたい～という方なので、私にお薦めの本は？と訊ねてみました。そして、彼女が私に選んでくれたのが「バカの壁」でした。超ベストセラーという事は知っていましたし、インパクトのあるタイトル！読んでみよう～と決めました。

読めば読む程に・・・分からなくなる。遂には辛くなり、気分が悪くなる私・・難し過ぎる。

こんな本を何故私に～？何度も思いました。考えさせられる事も、悩ましくなる事も沢山！気持ちを、リラックスして試行錯誤しながら、自分がもっと楽しめる様にして読書しよう～。今思えば、この本から、学んだのかも？～と思ったりもして不思議な気持ちになります。楽しい話だと思っていたので、ギャップも大きくて壁にぶつかる事が多く分からない事が、かなりあったので付箋を付けていたら付箋だらけになり読み返してばかりで、なかなか進まない。読むのをやめようとは思わなかったけれど、そんな気持ちに近づくと、「そこがお前のバカの壁だ」と言われる様な気がして～。なんてストレスの堪る本なの・・・と思うと面白いところもあるのでまた読む訳なのです。

そんな事を繰り返し読み終えました。私たちは色々な事を考えると、ある程度以上については考える事を止めてしまう。その限界の事の様な気がしました。マイナスのイメージで読んでいたけれども、読み方、使い方によっては、プラス思考になれる。バカの壁は、私たちが日常生活を過ごしていく中で、なくてはならない壁なのかもしれない。などと・・・私らしくない感想とも思い、恥ずかしい気持ちにもなります。

養老孟司氏は、東大医学部を卒業され、様々な分野で活躍されてきた方。私の様な平凡な生活をおくっているのとは違い、きっと別世界に暮らしている様な方に・・・思いました。読み終えて、とても不思議な気持ちになり、達成感もあり、前に進める気がした。ありがと～う。

わたしは感想を書くよりも自分の讀んでいる時の気持ちを文字にしているだけのようで・・・反省・・・

この本がベストセラーになったという事は、日本人って素晴らしい～～～と思えます。

どなたか、この本を読んだ方、これから読もうと思った方、是非私に感想をお願いします。

ごきげんよう～～～(^.^)

 私も今回、苦労して読みました・・・12年前に1度読んだのに何にも覚えていない（泣）

## 『東京喰種』

石田 スイ 作

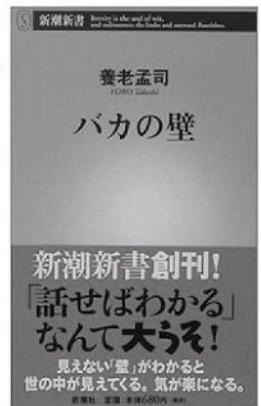
北見地区 日 笠 明 菜 37期生

こんにちは。37期生の日笠明菜です。

私のおすすめのマンガは「東京喰種（トーキョーグール）」です。私は絵によって読むか読まないか決める事もありますが、東京喰種は絵も私好みで素早く読み終わりました。

表紙を見て、読み進まなそうだなと思った方、1度でもいいので手にとってページをめくってみて下さい。

 漫画好きな私・・・大人買いしてしまいそうです



新潮新書創刊!

「話せばわかる」  
なんて大うそ!

見えない壁がわかると  
世の中が見える。気が楽になる。



# 平成27年度 定時総会・親睦会

開催日：平成27年4月4日（土）

開催場所：ホテル ノルド

司会：見延 和美（20期生）

1. 開会の辞 副会長 橋本 幸子（7期生）
2. 会長挨拶 会長 八木 明美（16期生）
3. 来賓挨拶 小樽市歯科医師会 会長 市村 昌久  
小樽歯科衛生士専門学校 学校長 角谷 淳
4. 議長・副議長選出 議長 辻村 和枝（8期生）  
副議長 西尾 利枝（15期生）
5. 議事録署名人選出 村松美津代（15期生）  
村上 瑛理（45期生）
6. 報告事項
  - 1) 平成26年度 事業報告
  - 2) 平成26年度 収支決算報告  
監査報告
  - 3) 新幹事紹介  
塚本 里奈・杉林 歩花 46期生

## 7. 議決事項

- 1) 第1号議案

平成27年度事業計画案審議

- 2) 第2号議案

平成27年度予算案審議

- 3) その他

## 8. その他

9. 閉会の辞 副会長 橋本 幸子（7期生）

総会・親睦会出席者 46名

小樽市歯科医師会 会長 市村 昌久

小樽歯科衛生士専門学校 学校長 角谷 淳

1期生2名・4期生1名・5期生1名・7期生1名

8期生4名・9期生1名・11期生4名・12期生6名

13期生4名・14期生3名・15期生4名・16期生1名

19期生1名・20期生2名・21期生1名・29期生2名

38期生2名・43期生1名・45期生1名・46期生2名

以上の方々が出席してくださいました

# 平成26年度 事業報告

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

・会員数：1541名

## {1} 事業

実施月日	事業内容		場所
4月 5日(土)	定時総会	会員 42名出席	政寿司 本店
4月 5日(土)	親睦会	会員 45名出席	政寿司 本店
4月23日(木)～ 11月 9日(日)	母校存続に向けてのリーフレット・パンフレット 編集、発行、設置依頼配布		
10月24日(土)	会誌『KiReRi』発行		

### ・関係団体及び関係諸機関との連携強化

#### (1-1) 小樽市歯科医師会との連携

・4会合同協議委員会	1回	11月21日
・学校存続についての説明会	1回	11月12日
・小樽市歯科医師会新年会	1回	1月30日

#### (1-2) 北海道歯科医師連盟 小樽支部との連携強化

・八田もりじげ後援会主催パーティー、決起集会	3回	7月5日 2月14日 3月20日
・新年の集い	1回	2月28日

#### (2) 関係官庁との連携強化

#### (3) 小樽歯科衛生士専門学校との連携強化

・小樽歯科衛生士専門学校入学式 出席	4月5日
・ 同上 戴帽式 出席	4月5日
・ 同上 潤まつりに参加	7月26日
・ 協賛応援、お茶の差し入れ	
・ 小樽歯科衛生士専門学校卒業式 出席	3月14日
・ 同上 祝賀会 出席	3月14日

#### (4) 諸会議及び委員会

役員会・編集委員会	1回	9月20日
役員会・幹事会	1回	1月17日
役員会・監査会	1回	3月31日

## 小樽歯科衛生士専門学校同窓会 現行役員(平成26・27年度)

役職	役員氏名	
会長	八木 明美	(16期生)
副会長	橋本 幸子	(7期生)
幹事長	見延 和美	(20期生)
幹事	尾谷 吉枝	(13期生)
	薬師寺 弘子	(8期生)
	佐々木 敦子	(12期生)
	三上 正代	(22期生)
	能登 茉莉花	(44期生)
庶務	工藤 由美江	(9期生)
	鹿内 美雪	(15期生)
会計	和泉 望美	(16期生)
書記	竹内 真由美	(20期生)
監事	栗林 文子	(5期生)
	藤澤 雅子	(9期生)
編集委員長	井上 純子	(15期生)
編集委員	橋本 幸子	(7期生)
	工藤 かおる	(11期生)
	山岸 有子	(11期生)
	的場 博美	(13期生)
	八木 明美	(16期生)
	堀 真弓	(35期生)
	日笠 明菜	(37期生)
	野澤 樹里	(38期生)

## 監 査 報 告

小樽歯科衛生士専門学校同窓会  
会長 八木明美様

平成27年4月4日

小樽歯科衛生士専門学校同窓会  
監事 栗林文子  
藤澤雅子



### 1. 監査の範囲

自 平成26年 4月 1日  
至 平成27年 3月31日

1. 会計管理に関すること
2. 業務連絡に関すること

### 2. 監査実施年月日

平成27年 3月31日

### 3. 監査の概要

平成26年4月1日から、平成27年3月31日までの、会計管理及び業務運営について監査をおこないましたので、ご報告いたします。

会計管理につきましては、関係役員の出席を得、関係書類の照合確認を行い正確性を検討いたしました。

業務運営については、定例理事会に出席し、業務執行の妥当性を検討いたしました。

### 4. 会計処理は公正妥当、業務についても適正に運営されていたことを認めます。

# 平成27年度 事業計画

自 平成27年4月 1日  
至 平成28年3月 31日

[1] 事業

実施月日	事業内容	場所
4月 4日(土)	定時総会	ホテル ノルド
4月 4日(土)	親睦会	ホテル ノルド
4月～5月	母校存続に向けてのリーフレット・パンフレット 編集、発行、設置依頼配布	
10月下旬	会誌『KiRaRi』発行	

・関係団体及び関係諸機関との連携強化

(1)小樽市歯科医師会との連携
・母校存続に向けての協力
(2)関係官庁との連携強化
(3)小樽歯科衛生士専門学校との連携強化
・小樽歯科衛生士専門学校入学式 出席 ・ 同上 戴帽式 出席 4月11日 ・ 同上 潮まつりに参加 4月11日 協賛応援、お茶の差し入れ ・小樽歯科衛生士専門学校卒業式 出席 卒業記念品贈呈 7月25日 ・ 同上 祝賀会 出席 平成28年 3月12日 予定 平成28年 3月12日 予定

[2]諸会議及び委員会

三役会	必要に応じて
役員会	"
幹事会	"
監査会	"
編集委員会	"
ホームページ会議	"

[3]執行機関

会長 副会長 幹事長 庶務 会計 書記

[4]監事

## 小樽市歯科医師会 会長挨拶

会長 市 村 昌 久

小樽歯科衛生士専門学校同窓会の八木会長をはじめとする会員の皆様には、日頃から小樽市歯科医師会ならびに会員に対しご支援ご協力を頂いており感謝申し上げます。

6月19日の定時総会において2期目の会長職を任期2年拝命することになりました。2期目にあたり最重要課題は歯科衛生士専門学校の安定した健全経営・運営であります。ここ数年、特に3年制に移行してからは学生数の定員割れが続いている、学校職員をはじめとする会員も定員確保に努力していますが、結果としては会員から運営費を頂いて経営している状況にあります。

来年10月20日で小樽歯科衛生士専門学校が設立して50周年を迎えます。

現在、50周年記念事業実行委員会を立ち上げ同窓会員にも参加して頂き準備・検討している状況です。今後とも、特に学生募集にご支援をいただくようお願い致します。

さて、日本歯科医師会は、超高齢社会では「健康増進」「医療」「介護」の3つを切れ目なく提供することが重要であり、その中心が医療だと強調。「歯が多く残っている人の方が健康との調査結果が複数示されている。我々歯科医師の使命は、地域歯科医療の提供を通じて国民の健康寿命を延伸し、最期まで自分の口で食べられる人生を送ってもらえるようにすること」との考えを示しています。

2025年の地域包括ケアシステムに向けて、高齢者の尊厳の保持を自立生活の支援の目的のもとで可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援サービス提供体制の構築を推進し、多職種連携をして地域特性に合った施策を考えなければなりません。

小樽市は高齢化が36%を超え、超高齢社会をいち早く迎えております。健康長寿社会を支えるにはコミュニティの再建が不可欠と考えます。

とくに歯科衛生士の果す役割は幅広くなり、就職先も歯科診療所がほとんどでしたが、これからは病院や施設など様々な所でのニーズが高まってきます。

歯科衛生士という職業は、今後ますます社会に貢献する機会が増えてまいります。

最後になりましたが、同窓生の皆様が健康でご活躍することをご祈念いたしまして挨拶といたします。

## 北海道歯科衛生士会 小樽支部からのお知らせ

### 歯科衛生士会会員募集

- ①会員と会員外では、研修会の受講料が違います。
- ②イベントなどのお手伝いで報酬が出ます。
- ③歯科衛生士の社会的地位向上の為、会員が多いほうがいいのです！
- ④小樽支部では定期的に食事会もあります!!

在宅の歯科衛生士は特に学校健診や、歯科相談などの依頼がありますので  
お手伝いいただけたうれしいです！！  
随時募集しております。

### 申込み・お問い合わせ

支部長 立野紋子 090-2877-7692 acchan/dayo@d.vodafone.ne.jp  
庶務 角田裕子 080-6063-8762 ior-kakta-yukko-527@ezweb.ne.jp

# 学生募集

本校では来年度入学してくださる生徒を募集しています。

学校に興味のある方にリーフレットを渡しています。

またリーフレットをおいてくださる方を募集しています。

(同窓会事務局 橋本まで)

なお、詳細は下記までお問い合わせください。

一般社団法人 小樽市歯科医師会会立 小樽歯科衛生士専門学校

〒047-0032 小樽市稻穂2-1-14 TEL:0134-27-3001 FAX:0134-27-3018

E-mail : otaru-dh@saturn.plala.or.jp http://otaru-dental-school.com/

## お知らせ

☆会員の皆様に住所・氏名等の変更があつ

た場合は、事務局にお知らせください。

ホームページからもアクセス可能です。

同窓会事務局 庶務 工藤まで

0134 - 27 - 3000(小樽市歯科医師会)

☆来年度の同窓会・親睦会の担当幹事は、

**6・16・26・36・46**期生です。

お会いできることを楽しみにしています。

### ホームページアドレス

<http://www.otaru-kirari.org/>

パソコン・携帯とも同じです。

QRコード(二次元バーコード)

もご利用ください。



## 編集後記

27年度も後半となりましたが皆さま如何お過ごしでしょうか?今回の表紙は、小樽市の花「つつじ」をメインに撮影を依頼しました。16期生の杉坂さん、ご苦労をお掛けしました。ありがとうございます。今回のわたしのお気に入りシリーズのテーマは、"BOOK"になりました。秋の夜長の参考になれば幸いです。

次号に向けてご意見・ご感想等がありましたら、ホームページのご意見感想箱までご一報下さい。

最後に「K i R a R i」第10号の発行にあたり原稿をお寄せくださいました皆さんに心より感謝申し上げ編集後記とさせていただきます。 井上 純子 15期生

編集委員長:井上 純子(15期生)

編集委員:橋本 幸子(7期生) 工藤かおる(11期生) 山岸 有子(11期生) 的場 博美(13期生)  
八木 明美(16期生) 堀 真弓(35期生) 日笠 明菜(37期生) 野澤 樹里(38期生)